

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2018	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学部		
科目名称 [英語名称]	地学実験 [Experiments in Geology]						
科目コード	420810	授業形態	実験	単位数	1	配当学年	3年次
教員氏名	穴戸 章				配当学期	後期	
授業概要	<p>地学の主体である地質学においては、岩石・鉱物等の観察や産状の立体的把握とともに、考察や公表の過程では地形図を使用した各種図表の作成が必須となる。</p> <p>この授業では、地質学の基礎的な手法について室内作業を中心に実習するとともに、野外露頭において各種地学現象の実際を観察し測定・記録する能力を身につけることを目標としている。</p>						
DPとの関連	全学DP2, 環境園芸学科DP1						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地形と地質: 地形図の判読、地形断面図の作成</li> <li>2 地形図の活用: 接峰面図・水系図の作成</li> <li>3 地層境界線: クリノメーターの使用法、地層境界の現れ方</li> <li>4 地質図・地質断面図: 地質図・地質断面図・地質柱状図の判読と作成</li> <li>5 試料の作成: 試料ホルダーの作成、実体顕微鏡を使った砂・火山灰の観察</li> <li>6 鉱物の観察: 肉眼による鉱物の観察及びスケッチ</li> <li>7 岩石の観察: 肉眼及び偏光顕微鏡による岩石の観察及びスケッチ</li> <li>8 地質観察(1): 不整合の観察(四万十累層群と宮崎層群、宮崎層群と段丘堆積物)</li> <li>9 地質観察(2): 宮崎層群の層理面の観察と走向傾斜の測定</li> <li>10 地質観察(3): 宮崎層群の断層及び岩相の観察、地形の観察</li> <li>11 地質観察(4): 宮崎層群の化石の観察及び採取</li> <li>12 地質観察(5): 四万十累層群の断層・褶曲の観察、地層の上下判定</li> <li>13 地質観察(6): 火砕流堆積物・段丘堆積物及びテフラの観察</li> <li>14 地質観察(7): 火成岩(貫入岩)の岩相観察と節理面の測定、地形の観察</li> <li>15 地質観察(8): 溶結凝灰岩の岩相・節理の観察、地形の観察</li> </ol>						
授業の到達目標	<p>地質の観察・測定・記録の方法及び地質図等の表現手法を習得するとともに、実体験を通して地学現象が時間的・空間的に大きな広がりを持つことを理解する。</p>						
授業時間外の学修	<p>下記の参考図書を用いて予習・復習すること、及び博物館等を利用して地域の地質を学習しておくことが望ましい。</p>						
評価方法	<p>レポートを提出させ評価する。作図においてはその意味の理解の程度及び作業の丁寧さを、観察・測定においては観測の適切さ及び作業の正確さを主な評価基準とする。</p> <p>(室内作業50点、野外作業50点)</p>						
テキスト	自作プリント						
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡本隆・堀利栄 著 地質図学演習 古今書院(2003)</li> <li>・石川秀雄・飯塚正勝・千坂武志 著 [新版]地球科学通論 開成出版(2002)</li> <li>・宮崎地質研究会 編 宮崎県の地質フィールドガイド コロナ社(2013)</li> </ul>						
備考							